

## 北見→陸別 鉄道遺産見学、運転体験<sup>000</sup>



# 旧銀河線巡りバスツアー

市民団体・ふるさと銀河線沿線応援ネットワーク(小川清人代表)は十月十一～十三日に、旧銀河線(北見→十勝管内池田町、百四十キロ)沿線の北見市、訓子府町、置戸町、十勝管内陸別町を巡るバスツアーを計画している。銀河線を動態保存した「りくべつ鉄道」での運転体験などを盛り込んで、沿線の観光需要を開拓する狙いだ。

(熊井君子)

## 応援ネット 観光掘り起こしを 10月に実施

ツアー名は「ふるさと会社と検討中で、九月上りしてきた。今回のツアーは銀河線沿線応援ツアー」。旬にも募集を始める。では、銀河線沿線を訪れる観光客を呼び込んで、国鉄時代の池北線、二〇 現段階の計画では、一 将来的に代替バスの乗客線、〇八年四月に開業し 線の車庫や公園に展示さ を増やし、「ダイヤ充実たりくべつ鉄道と、形を れているSLなどを見学 や高速便の導入につなげ変えて活躍してきた鉄路 し、応援ネット会員が歴 たい」(長南進一 副代表)の歴史をたどり、沿線各 史を解説する。二日目は との期待があるという。地に残された施設などを 訓子府町内で取りたて野 問い合わせは長南さん 訪ねる。首都圏や地元か 菜の朝食をとり、置戸町 090・9524・93らの集客を見込む。詳し 内で鉄道敷設工事の犠牲 日 15へ。い日程や料金は地元旅行 者の碑などを見学。三日

目は、りくべつ鉄道で気動車の運転を体験する。移動には、主に貸し切りバスを使う。

同ネットワークは、もともと銀河線存続を目指して運動し、廃止後は代替バスなど住民の足を確保するため、自治体への働きかけなどに取り組